

30

A 午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和4年2月26日 9時~11時10分)

注意事項

1. 試験問題は **80 問** で、解答時間は正味 2 時間 10 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。
 - (1) 各問題には 1 から 4 までの四つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを一つ選び、次の例にならって答案用紙に記入すること。

(例) **問題 101** 県庁所在地はどれか。

1. 栃木市
2. 川崎市
3. 神戸市
4. 倉敷市

正解は「3」であるから答案用紙の **③** をマークすればよい。

| | | |
|--------------|-----|-------------|
| 答案用紙①の場合、101 | 101 | 答案用紙②の場合、 |
| ① | ① | 101 ① ② ③ ④ |
| ② | ② | ↓ |
| ③ → ● | ● | 101 ① ② ● ④ |
| ④ | ④ | |

- (2) 答案の作成には **HB** の鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例…… ● (濃くマークする。)

悪い解答の例…… ⊖ ⊗ (解答したことにならない。)
- (3) 答えを修正した場合は、必ず「消しゴム」であとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色が残ったり「」のような消し方などをした場合は、修正したことにならないから注意すること。
- (4) 1 問に二つ以上解答した場合は誤りとする。
- (5) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

専 門 基 礎 科 目

問題 1 公費負担医療で、公衆衛生を目的とするのはどれか。

1. 結核医療
2. 養育医療
3. 医療扶助
4. 特定難病の医療費助成

問題 2 施術者の倫理として問題を含む行為はどれか。

1. 情報提供と説明を行う。
2. 援助者としての立場をとる。
3. 患者の要求に従う。
4. 守秘義務を守る。

問題 3 我が国の医療従事者で最も数が多いのはどれか。

1. 医 師
2. 薬剤師
3. 看護師
4. あん摩マッサージ指圧師

問題 4 介護保険制度について正しいのはどれか。

1. 保険者は都道府県である。
2. 被保険者は60歳以上である。
3. 要介護認定は保健所に申請する。
4. 利用者はケアプランを作成できる。

問題 5 現在の我が国の合計特殊出生率に最も近いのはどれか。

1. 2.8
2. 2.1
3. 1.4
4. 0.7

問題 6 メタボリックシンドロームの診断基準に含まれるのはどれか。

1. 収縮期血圧
2. 飲酒歴
3. 喫煙歴
4. BMI

問題 7 プラスチック製品の滅菌方法はどれか。

1. 高圧蒸気滅菌
2. ガス滅菌
3. ろ過滅菌
4. 乾熱滅菌

問題 8 国際機関の活動の中で、WHO が実施するのはどれか。

1. 食料の援助
2. 労働条件の改善
3. 子どもの生活支援
4. 疾病分類の作成

問題 9 環境基本法における公害の定義に含まれないのはどれか。

1. 放射能汚染
2. 振動
3. 地盤沈下
4. 騒音

問題 10 症例対照研究について正しいのはどれか。

1. 前向き研究である。
2. 罹患率を求めることができる。
3. コホート研究より研究期間が長い。
4. まれな疾患を効率的に研究できる。

問題 11 あはき法で、あん摩マッサージ指圧師名簿の登録事項でないのはどれか。

1. 本籍地都道府県
2. 氏名
3. 性別
4. 住所地

問題 12 東京都大田区に住む者が隣接する神奈川県川崎市に施術所を開設した。あはき法で必要な事項の届出先はどれか。

1. 東京都知事
2. 大田区長
3. 神奈川県知事
4. 川崎市長

問題 13 あはき法で定められた施術所の臨検検査を拒んだ者に対する罰則はどれか。

1. 30万円以下の罰金
2. 50万円以下の罰金
3. 1年以下の懲役
4. 免許の取消し

問題 14 あん摩マッサージ指圧師免許がなくても病院または診療所でマッサージができるのはどれか。

1. 介護福祉士
2. 理学療法士
3. 作業療法士
4. 柔道整復師

問題 15 上腕骨の小結節に停止するのはどれか。

1. 棘下筋
2. 棘上筋
3. 大胸筋
4. 肩甲下筋

問題 16 下腿の筋で足部を外反させるのはどれか。

1. 長母指屈筋
2. 後脛骨筋
3. 前脛骨筋
4. 長腓骨筋

問題 17 胸管について正しいのはどれか。

1. 左静脈角に注ぐ。
2. 上端部は乳び槽に続く。
3. 全身のリンパを集める。
4. 横隔膜の食道裂孔を通過する。

問題 18 腹膜後臓器はどれか。

1. 横行結腸
2. 十二指腸
3. 回腸
4. 肝臓

問題 19 腎臓について正しいのはどれか。

1. 間膜を有する。
2. 腎静脈は門脈に注ぐ。
3. 腎柱は皮質の一部である。
4. 尿細管と集合管を合わせてネフロンという。

問題 20 男性生殖器について正しいのはどれか。

1. 亀頭は尿道海綿体の先端にある。
2. 精管は大腿輪を通る。
3. 精子は精嚢に蓄えられる。
4. セルトリ細胞は精子に分化する。

問題 21 成人の脊髄について正しいのはどれか。

1. 後角には運動神経細胞が集まる。
2. 脊髄円錐は仙骨の高さにある。
3. 脊髄神経節は後根にある。
4. 中心管は白質を通る。

問題 22 眼輪筋を支配するのはどれか。

1. 動眼神経
2. 滑車神経
3. 外転神経
4. 顔面神経

問題 23 心拍について正しいのはどれか。

1. 成人の安静時の平均心拍数は約 100 回/分である。
2. 心拍のリズムは呼吸に同期して変動する。
3. 発熱時には徐脈となる。
4. 頸動脈洞を圧迫すると頻脈となる。

問題 24 胸腔内圧を低下させるのはどれか。

1. 内肋間筋が収縮する。
2. 肋骨が下がる。
3. 横隔膜が弛緩する。
4. 胸郭が広がる。

問題 25 排便時に起こるのはどれか。

1. 外肛門括約筋の弛緩
2. 直腸の平滑筋の弛緩
3. 下腹神経の活動の亢進
4. 陰部神経の活動の亢進

問題 26 ヘモグロビンの構成要素として不可欠なのはどれか。

1. 亜鉛
2. 鉄
3. ナトリウム
4. リン

問題 27 ホルモンとその作用の組合せで正しいのはどれか。

1. 成長ホルモン ————— 軟骨形成抑制
2. オキシトシン ————— 子宮平滑筋弛緩
3. 副甲状腺ホルモン —— 血中カルシウム濃度上昇
4. アルドステロン ————— 血中ナトリウム濃度低下

問題 28 神経組織について正しいのはどれか。

1. 中枢神経の神経細胞は思春期に盛んに分裂する。
2. 末梢神経の軸索は切断されると再生できない。
3. グリア細胞は活動電位によって情報を伝達する。
4. 神経細胞の軸索内では物質が輸送される。

問題 29 骨格筋細胞で、カルシウムイオンを貯えているのはどれか。

1. 横行小管
2. ミトコンドリア
3. 筋小胞体
4. アクチン

問題 30 好中球について正しいのはどれか。

1. 抗体を産生する。
2. 異物を貪食する。
3. リンパ球に抗原提示する。
4. ヒスタミンを分泌する。

問題 31 ビタミンで、欠乏すると口内炎の原因となるのはどれか。

1. ビタミン A
2. ビタミン B2
3. ビタミン C
4. ビタミン D

問題 32 融解壊死が最も生じやすい疾患はどれか。

1. 腎梗塞
2. 脳梗塞
3. 脾梗塞
4. 心筋梗塞

問題 33 吐血の患者で食道静脈瘤を認めた。最も考えられる原因疾患はどれか。

1. 胃 癌
2. 肝硬変
3. 肺結核
4. 心臓弁膜症

問題 34 肉芽腫性炎を特徴とするのはどれか。

1. 結 核
2. 面 疔
3. ジフテリア
4. アレルギー性鼻炎

問題 35 急性糸球体腎炎が該当するのはどれか。

1. I型アレルギー
2. II型アレルギー
3. III型アレルギー
4. IV型アレルギー

問題 36 アスベスト曝露との関連性が高いのはどれか。

1. 皮膚癌
2. 膀胱癌
3. 白血病
4. 中皮腫

問題 37 月経異常について正しいのはどれか。

1. 原発性無月経の原因として子宮の形態異常がある。
2. 続発性無月経の原因として子宮頸癌がある。
3. 過多月経は月経周期が長い状態である。
4. 原発性月経困難症の症状として胸痛がある。

問題 38 下肢の病的反射はどれか。

1. ワルテンベルグ反射
2. トレムナー反射
3. オッペンハイム反射
4. ホフマン反射

問題 39 疾患と腫瘍マーカーの組合せで最も適切なのはどれか。

1. 肺 癌 ——— CA 125
2. 肝臓癌 ——— AFP
3. 卵巣癌 ——— PSA
4. 前立腺癌 ——— SCC 抗原

問題 40 呼吸機能検査で閉塞性換気障害を示すのはどれか。

1. 肺塞栓症
2. 慢性膿胸
3. COPD
4. 間質性肺炎

問題 41 右下腹部痛をきたす疾患はどれか。

1. 急性胃潰瘍
2. 急性膵炎
3. 急性胆嚢炎
4. 急性虫垂炎

問題 42 貧血で正しいのはどれか。

1. 徐脈となる。
2. 眼球結膜が充血する。
3. 鉄欠乏は原因の一つである。
4. 血液データの赤血球数で診断される。

問題 43 股関節痛の診断に用いる整形外科的徒手検査法はどれか。

1. ブラガードテスト
2. ジャクソンテスト
3. ラックマンテスト
4. パトリックテスト

問題 44 徐脈がみられるのはどれか。

1. うっ血性心不全
2. 甲状腺機能亢進症
3. 出血性ショック
4. 頭蓋内圧亢進

問題 45 健康成人のバイタルサインで異常値はどれか。

1. 体温 36.9℃
2. 呼吸数 25 回/分
3. 脈拍数 85 回/分
4. 収縮期血圧 100 mmHg

問題 46 浮腫の原因となるのはどれか。

1. 慢性肝炎
2. ネフローゼ症候群
3. 胃食道逆流症
4. 脂質異常症

問題 47 疾患と炎症部位の組合せで正しいのはどれか。

1. 上腕二頭筋長頭腱炎 —— 大結節
2. テニス肘 —— 上腕骨外側上顆
3. ドケルバン病 —— 背側第二コンパートメント
4. 長腓骨筋腱鞘炎 —— 内果

問題 48 脱臼の部位と損傷神経の組合せで正しいのはどれか。

1. 肩関節脱臼 —— 肩甲上神経
2. 橈骨頭脱臼 —— 橈骨神経
3. 股関節脱臼 —— 大腿神経
4. 膝関節脱臼 —— 総腓骨神経

問題 49 骨腫瘍と好発年齢の組合せで正しいのはどれか。

1. 骨巨細胞腫 —— 1歳未満
2. 骨肉腫 —— 10歳代
3. ユーイング肉腫 —— 50歳代
4. 孤立性骨嚢腫 —— 70歳代

問題 50 ギラン・バレー症候群で正しいのはどれか。

1. 筋疾患である。
2. 主たる症状は感覚障害である。
3. 深部腱反射は亢進する。
4. 末梢神経伝導速度が低下する。

問題 51 まだら認知症がよくみられるのはどれか。

1. 前頭側頭型認知症
2. 脳血管性認知症
3. アルツハイマー型認知症
4. レビー小体型認知症

問題 52 慢性骨髄性白血病について正しいのはどれか。

1. 脾臓は萎縮する。
2. 10～20歳代に多い。
3. 白血球数は正常である。
4. 急性転化を起こさせないことが重要である。

問題 53 鉄欠乏性貧血について誤っているのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 大球性貧血である。
3. 貧血の中で最も頻度が高い。
4. 血清フェリチン値は低下する。

問題 54 腰背部痛をきたしやすい疾患はどれか。

1. 胆石症
2. 膀胱炎
3. 尿管結石
4. 前立腺炎

問題 55 前立腺肥大症について正しいのはどれか。

1. 夜間頻尿がみられる。
2. 蛋白尿がみられる。
3. 骨シンチグラフィ検査を行う。
4. 直腸指診で石のように硬く触知する。

問題 56 失神を最もきたしやすいのはどれか。

1. 僧帽弁狭窄症
2. 僧帽弁閉鎖不全症
3. 大動脈弁狭窄症
4. 大動脈弁閉鎖不全症

問題 57 閉塞性睡眠時無呼吸症候群について正しいのはどれか。

1. 低血圧の原因となる。
2. 痩せている人に多い。
3. 治療は在宅酸素療法である。
4. 交通事故の原因となる。

問題 58 次の文で示す感染症はどれか。

「丘疹から水疱となり、その後破れて痂皮を形成する発疹を呈する。」

1. 猩紅熱
2. 水痘
3. 風疹
4. 麻疹

問題 59 感染症について正しいのはどれか。

1. 真菌は日和見感染の原因となる。
2. マイコプラズマ肺炎の罹患は高齢者に多い。
3. 梅毒の潜伏期間は2～3日である。
4. 突発性発疹では口腔粘膜にコプリック斑がみられる。

問題 60 細菌感染症はどれか。

1. 手足口病
2. 日本脳炎
3. 破傷風
4. マラリア

問題 61 過敏性腸症候群について正しいのはどれか。

1. 血便を認める。
2. 血清 CRP が上昇する。
3. 生命予後は不良である。
4. 排便により腹痛が軽快する。

問題 62 肝硬変の所見はどれか。

1. 眼球突出
2. 静止時振戦
3. 中心性肥満
4. 女性化乳房

問題 63 身体障害者福祉法で定められている身体障害の種類で正しいのはどれか。

1. 嗅覚障害
2. 味覚障害
3. 高次脳機能障害
4. そしゃく機能障害

問題 64 回復期リハビリテーション病棟で医療チームの主な構成メンバーとなるのはどれか。

1. 作業療法士
2. ジョブコーチ
3. 柔道整復師
4. ケアマネジャー

問題 65 筋緊張が亢進し、痙縮をきたす疾患はどれか。

1. 脳梗塞
2. パーキンソン病
3. ギラン・バレー症候群
4. 進行性筋ジストロフィー

問題 66 FIM の運動項目のうちセルフケアに該当するのはどれか。

1. 歩 行
2. 食 事
3. 理 解
4. 社会的交流

問題 67 リハビリテーションと主に担当する職種の組合せで正しいのはどれか。

1. 自助具作製 ————— 理学療法士
2. 物理療法 ————— 看護師
3. 嚥下訓練 ————— 言語聴覚士
4. 義足歩行訓練 ——— 作業療法士

問題 68 肘関節屈曲と前腕回外の作用をもつ筋はどれか。

1. 上腕筋
2. 腕橈骨筋
3. 上腕二頭筋
4. 上腕三頭筋

問題 69 プルンストロームステージで弛緩性麻痺がみられるのはどれか。

1. ステージ I
2. ステージ III
3. ステージ IV
4. ステージ VI

問題 70 脳卒中の急性期リハビリテーションで正しいのはどれか。

1. 安静臥床を基本に行う。
2. 随意運動の訓練は行わない。
3. バイタルサインに留意して座位訓練を行う。
4. 全身状態が安定するまで関節可動域訓練は行わない。

問題 71 第6胸髄節残存高位の脊髄損傷完全麻痺患者について正しいのはどれか。

1. 横隔膜麻痺がみられる。
2. 排便障害がみられる。
3. 下肢の痙縮はみられない。
4. 両松葉杖で実用歩行が可能である。

問題 72 痙直型脳性麻痺に典型的な足部変形はどれか。

1. 外反足
2. 扁平足
3. 凹足
4. 尖足

問題 73 腰痛症のリハビリテーションで用いられる治療体操はどれか。

1. バージェー体操
2. コッドマン体操
3. フレンケル体操
4. ウィリアムス体操

問題 74 末梢神経麻痺と適合する装具の組合せで正しいのはどれか。

1. 橈骨神経麻痺 —— 肩関節装具
2. 正中神経麻痺 —— 短対立装具
3. 腋窩神経麻痺 —— ナックルバンダー
4. 尺骨神経麻痺 —— コックアップスプリント

次の文で示す症例について、問題 75、問題 76 の問いに答えよ。

「53 歳の男性。転倒受傷し頸髄損傷と診断された。上肢は両肘屈曲のみ可能で下肢は完全麻痺。温痛覚、触圧覚は上肢では両肩周囲のみ残存していたが、それ以下の体幹、下肢では脱失。」

問題 75 本患者の脊髓節残存高位はどれか。

1. C3
2. C5
3. C7
4. Th1

問題 76 患者はリハビリテーションを行ったが、麻痺の改善はなく、損傷レベル以下の完全麻痺が残存した。本患者の実用的移動手段で適切なのはどれか。

1. 車椅子駆動
2. 短下肢装具での歩行
3. 両長下肢装具と松葉杖使用での歩行
4. 電動車椅子操作

次の文で示す症例について、問題 77、問題 78 の問いに答えよ。

「18 歳の女子。バスケットボール中、ジャンプしたときに相手と接触してバランスを崩し、着地時に右下腿外旋、膝関節外反が強制され受傷した。」

問題 77 膝関節の診察所見で正しいのはどれか。

1. 可動域は正常である。
2. 内反動揺性が認められる。
3. ラックマンテスト陽性である。
4. サギングサイン陽性である。

問題 78 確定診断に必要な検査はどれか。

1. CT 検査
2. MRI 検査
3. 超音波検査
4. エックス線検査

次の文で示す症例について、問題 79、問題 80 の問いに答えよ。

「68 歳の女性。国際線の機内で左下腿が次第に腫脹してきた。熱感や冷感はない。左ふくらはぎに把握痛がある。」

問題 79 最も考えられるのはどれか。

1. 心不全
2. 急性腎不全
3. コンパートメント症候群
4. 深部静脈血栓症

問題 80 その後、胸痛と呼吸困難が出現してきた。最も考えられるのはどれか。

1. 肺塞栓症
2. 脳梗塞
3. 心筋梗塞
4. 閉塞性動脈硬化症

